

東京大学医科学研究所倫理審査委員会 平成25年度第2回議事要旨

日 時： 平成25年5月16日（木）10:00～10:30
場 所： 1号館2階会議室
出席者： 長村（文）委員長
大瀧、成澤、関、加藤、藤本、北村、吉田、田中、武川の各委員
陪席者： 神里研究倫理支援室特任助教
菊池研究支援課長、研究推進チーム高田専門員、吉田主任、岩本主任

（議事）

1. 倫理審査申請書の審査について

（1）22-30 「ヒト臍帯血由来細胞を用いたヒト造血メカニズムの解明」（変更）

（申請者：幹細胞治療研究センター・特任准教授・大津 真）

本件の変更内容について、申請者から研究内容とともに資料の差し替えについて説明があり、試料の匿名化方針、研究期間延長に係る試料の受領、研究分担者の役割等について質疑応答が行われた。審議の結果、以下の点を修正することを条件に、これを承認することとした。

- ① 申請書4. 「研究分担者名」欄の大学院生の所属を修正すること。
- ② 申請書6. ⑩「個人情報の管理〈匿名化の方針〉」の方法の記載を修正すること。
- ③ 臍帯血バンクにおける匿名化方針について、必要に応じて申請書の記載を修正すること。

（2）22-52 「IL2rg ノックアウトラットにおけるヒト臍帯血移植を用いたヒト造血幹前駆細胞の構築」（変更）

（申請者：幹細胞治療研究センター・教授・中内 啓光）

本件の変更内容について、分担研究者である濱仲 早苗 特任研究員から説明があり、試料の匿名化方針、研究期間延長に係る研究の実施状況等について質疑応答が行われた。審議の結果、以下の点を修正することを条件に、これを承認することとした。

- ① 申請書6. ⑤「必要な対象者の選択方針および内訳」の対象者数の記載を修正すること。

（3）15-7 「腫瘍の組織アレイ解析に関する研究」（変更）

（申請者：ヒトゲノム解析センター・准教授・松田 浩一）

本件の変更内容について委員長から説明があり、審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを承認することとした。なお、委員長から、今後の申請について、時期等を申請者に確認するよう、事務局へ依頼があった。

2. 倫理審査申請書の修正の報告

委員長から、以下の申請について、委員会指摘事項に対する修正を確認し、承認した旨説明があり、了承された。

- ・ 21-31（変更）「先天性好中球減少症患者由来 iPS 細胞の樹立と患者由来 iPS 細胞を用いた原因・病態の解明と治療法の開発」
（申請者：小児細胞移植科・助教・海老原 康博）
- ・ 21-49（変更）「ダウン症候群患者由来 iPS 細胞を用いたダウン症候群患者における造血障害の発症機序の解明と治療法の開発に関する研究」
（申請者：小児細胞移植科・助教・海老原 康博）

- ・ 21-64 (変更) 「患者由来 iPS 細胞を用いた神経繊維腫症 I 型患者の病因・病態の解析と治療法の開発に関する研究」
(申請者：小児細胞移植科・助教・海老原 康博)

3. 迅速審査の報告

委員長から、以下の申請について迅速審査により承認された旨説明があり、了承された。

- ・ 21-1 (変更) 「Plasmacytoid DC 特異的抗原に対する抗体の作用機序の解明」
(申請者：再生基礎医科学寄付研究部門・特任教授・渡邊 すみ子)

4. 前回 (平成25年度第1回) 議事要旨の内容について承認した。

5. その他

神里特任助教から、委員教育の一環として倫理審査に関する参考書籍が配布され、説明があった。

以 上